

こころざし



発行・編集
深谷市教育委員会学校教育課
〒366-0823 埼玉県深谷市本住町17-3
TEL:048-572-9578 FAX:048-574-1744
E-mail gakk@city.fukaya.saitama.jp

渋沢栄一翁がすすめる読書法

渋沢栄一翁がその考え方を述べた書物に「青淵百話」があります。栄一翁の人生観や考え方を100のエピソードであらわしたものです。その中の一つに「読書法」があります。

栄一翁は、各々が読書をするうえで大事なことは

- ・「心記」(心に刻みつけるように読書する。)である。
- ・楽しみながら読むことも大事である。

と説いています。

皆さんは、どんな読書法をとっていますか。

(出典：渋沢栄一伝記資料 別巻第六談話二)



「ふかや ふれあい 必読書50」を選定

～望ましい読書習慣を形成するために～

『深谷市子供読書活動推進協議会』

赤ちゃんから高校生までを対象とした新たな必読書を以下の観点から選定しました。

- ・家族や友達との絆を深めるきっかけとなる本
- ・豊かな心を育てる本
- ・読むことで夢や希望がもてる本
- ・音の響きなど言葉に魅力がある本
- ・伝統やふるさと(深谷)を誇りに思うきっかけとなる本

市内図書館、小・中学校などに揃えてありますので、ぜひ、読んでみてください。

右のQRコードから「ふかや ふれあい 必読書50」にアクセスできます。



ふっかちゃんのおススメはこれ!!		ふかや ふれあい 必読書50		～読んでみよう 語り合おう～		深谷市教育委員会	
乳児0～2歳向け	くまのぼん	くまのぼん	くまのぼん	くまのぼん	くまのぼん	くまのぼん	くまのぼん
幼児3～5歳向け	ぐりとぐら	ぐりとぐら	ぐりとぐら	ぐりとぐら	ぐりとぐら	ぐりとぐら	ぐりとぐら
小学生低学年向け	いっしょに	いっしょに	いっしょに	いっしょに	いっしょに	いっしょに	いっしょに
小学生中学年向け	エリマクのぼうし	エリマクのぼうし	エリマクのぼうし	エリマクのぼうし	エリマクのぼうし	エリマクのぼうし	エリマクのぼうし
小学生高学年向け	赤毛のアン	赤毛のアン	赤毛のアン	赤毛のアン	赤毛のアン	赤毛のアン	赤毛のアン
中学生向け	かがみの猫	かがみの猫	かがみの猫	かがみの猫	かがみの猫	かがみの猫	かがみの猫
高校生向け	風の館	風の館	風の館	風の館	風の館	風の館	風の館

読解力こそが、人間にあってAIには無いもの

【新学習指導要領解説 総則編 第1章「総説」から】

人工知能が自ら知識を概念的に理解し、思考し始めているとも言われ、雇用の在り方や学校において獲得する知識の意味にも大きな変化をもたらすのではないかとこの予想も示されている。このことは同時に、人工知能がどれだけ進化し思考できるようになったとしても、その思考の目的を与えたり、目的のよさ・正しさ・美しさを判断したりできるのは人間の最も大きな強みであるということの再認識につながっている。

【『AI vs. 教科書が読めない子どもたち』著者：新井紀子(国立情報学研究所教授、同社会共有知研究センター長)から】

- 今日のAIは、意味の違いが理解できない。
- AIに代替されない人材とはどのような能力を持った人なのでしょう。それは、意味を理解する能力です。

AI時代を生き抜く子供たちに必要なもの。それは「読解力」

深谷市では、新しい社会の到来を見据えつつ、小中学校段階での基礎的読解力、算数・数学的思考力など学びの基盤を固め、着実に新学習指導要領の実現に努め、社会の進展に応える教育を推進してまいります。



今、求められる「ふるさと教育」

地方から都市部への人口流出

深谷市の人口減少

人口減少時代
到来の中で…

- 平成18年1月(合併時) 合計 148,359人
- 令和元年6月(現在) 合計 143,529人
- 令和42年 (推定) 合計 96,000人

教育が地域のエンジン

ふるさとにふれ、ふるさとを理解し、誇りに思う「ふるさと教育」

- ・先人にふれる
- ・地域の人にふれる
- ・家族にふれる

地域の将来を担う自覚をもった
子供たちの育成

1 各教科等の中でふるさとを学ぶ。

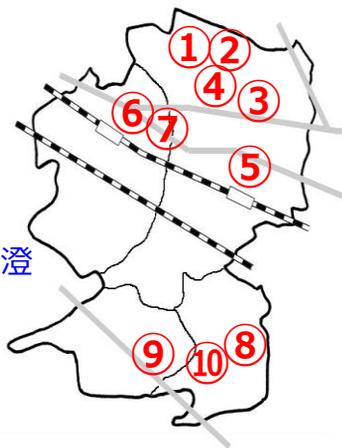


2 地域の人からふるさとを学ぶ。



3 身近な先人にふれて学ぶ。

- ① 渋沢栄一
- ② 尾高惇忠
- ③ 蕪塚直次郎
- ④ 北川千代
- ⑤ 生沢クノ
- ⑥ 岡部六弥太忠澄
- ⑦ 野口源三郎
- ⑧ 藤田雄山
- ⑨ 笠原五郎吉
- ⑩ 畠山重忠



渋沢栄一記念館、畠山重忠像など

4 「こころざし読本」で誇りを育む。



5 ふるさと先生から生き方を学ぶ。



- ・平成23年度から市内全小中学校で実施
- ・道徳の時間にゲストティーチャーとして参加

夏休み、渋沢栄一翁について、さらに学びを深めよう。



【渋沢栄一記念館】



渋沢栄一誕生の地
【中の家】



【尾高惇忠生家】



【ホフマン輪漕】



【誠之堂】



【清風亭】